

令和4年10月21日 14時00分  
近畿地方整備局  
兵庫国道事務所

## 新たに整備する三宮バスターミナルの民間事業者公募に向けて マーケットサウンディング調査を実施します

神戸三宮駅前に新たに整備する中・長距離バスターミナルの民間事業者公募の技術仕様等の作成にあたり、民間事業者の知見と技術、ノウハウを広く取り入れるため、本事業に関する意見を募集します。

### ■調査対象者

民間事業者、団体等の法人  
(一者単体又は複数者から構成されるグループによる参加も可能)

### ■意見を求める内容

令和3年度に実施したWEBアンケート及びマーケットサウンディング調査を踏まえ  
精査した事業条件等について、民間事業者の参画に対する意見 等

### ■調査参加方法及び事業条件等

下記の兵庫国道事務所HPより詳細を確認ください。  
[https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/kobesannomiya\\_ekimaekukan/ms22.html](https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/kobesannomiya_ekimaekukan/ms22.html)

### ■調査スケジュール

調査参加申込 〆切 令和4年11月25日(金)17時まで  
意見書 〆切 令和4年12月22日(木)17時まで

※なお、本調査への参加を希望される民間事業者向けに本事業の事業概要及びマーケットサウンディング調査の主旨等の説明するため以下のとおり説明会を開催します。

説明会参加申込 〆切 令和4年11月11日(金)17時まで  
説明会 令和4年11月15日(火)13時30分～15時まで

一般国道2号神戸三宮駅交通ターミナル整備事業の概要は下記をご覧ください。

[https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/kobesannomiya\\_ekimaekukan/index.html](https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/kobesannomiya_ekimaekukan/index.html)

<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、  
兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ

<問合せ先>

近畿地方整備局 兵庫国道事務所  
副所長 尾下 嘉春(おした よしはる)  
計画課長 西納 和宏(にしろう かずひろ)  
TEL 078-334-1600(代表)

## 1. 調査目的

- 「新たな中・長距離バスターミナル」は、分散する中・長距離バス停を集約し、モーダルコネクト（交通結節機能）の強化を図るものである。第1段階として、新バスターミナル（Ⅰ期）を2027年度頃までに整備し、再開発ビル（雲井5）に近接する複合ビル（ミント神戸）の1階等に位置する既存の三宮バスターミナルと合わせ、点在する中・長距離バス停の一部を集約した新たな運用を開始することを検討している。
- 令和3年度実施のWEBアンケート及びマーケットサウンディング調査の結果を踏まえて精査した事業条件等について、民間事業者が参画するための意見収集を行い、事業者公募の技術仕様等の作成にあたり民間事業者の意見を取り入れることを目的とする。

## 2. 調査対象

|      |  |
|------|--|
| 場所   | 神戸市中央区雲井通5丁目他  |
| 対象施設 | <ul style="list-style-type: none"> <li>再開発ビル（雲井5）の内、新バスターミナル（Ⅰ期）</li> <li>再開発ビル（雲井5）に近接する複合ビル（ミント神戸）の1階等に位置する既存の三宮バスターミナル</li> </ul> |
| 対象者  | <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業に関心があり、主体的な事業実施が可能な民間事業者、団体等の法人。</li> <li>一者単体又は複数者から構成されるグループによる提出も可能。</li> </ul>         |

## 3. 募集内容

| 項目                | 設問  |
|-------------------|---|
| 基本情報              | 業種、実績の有無  |
|                   | 各企業の参加意欲、参加形態、役割                                  |
| 民間事業者の参画に対する意見・要望 | 特定事業の事業内容に関する事項に対する意見（事業方式、事業範囲、事業期間、費用負担、等）      |
|                   | 事業者の募集に関する事項に対する意見（募集手続き、応募者の構成、等）                |
|                   | 事業者の責任の明確化に関する事項に対する意見（リスク分担表、要求水準、利便増進事業の実施条件、等） |
| その他               | 三宮バスターミナル、新バスターミナル（Ⅱ期）との一体運営に向けた意見                |
|                   | 国、神戸市への要望<br>事業者公募時に開示を要望する情報                     |

## 4. 募集の手続き等

- 実施要項、別紙、各種様式は「6.提出先」ホームページに掲載。
- 参加を希望する民間事業者向けに説明会を開催。
- 説明会参加人数は1者（グループの場合は1グループ）につき3名以内。
- 必要に応じて、個別対話（原則オンライン形式）を実施。
- 意見の結果（概要）は、提出者の確認・同意を得たうえで、兵庫国道事務所ホームページに公表予定。

## 5. 調査スケジュール

| 年月            | 内容   |
|---------------|--|
| 令和4年10月21日(金) | 本調査(マーケットサウンディング)の実施要項等の公表                       |
| 令和4年11月11日(金) | 本調査(マーケットサウンディング)の説明会参加申込〆切                      |
| 令和4年11月15日(火) | 本調査(マーケットサウンディング)の説明会の開催                         |
| 令和4年11月25日(金) | 本調査(マーケットサウンディング)の調査参加申込〆切<br>守秘義務対象資料提供申込書の提出〆切 |
| 令和4年12月22日(木) | 本調査(マーケットサウンディング)の意見書〆切                          |
| 令和5年1月中旬      | 個別対話の実施  |
| 令和5年3月        | 本調査(マーケットサウンディング)調査結果概要の公表                       |

## 6. 提出先

国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所 計画課  
 電話番号：078-331-4498  
 メールアドレス：kkk-km-keika02@mlit.go.jp  
 郵送先：〒650-0042 神戸市中央区波止場町3番11号  
 ホームページ：https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/kobesannomiya\_ekimaekukan/ms22.html

## ひと・モノ・交通が行き交う新たな“港”＝未来型駅前空間の創出

### 4つの 基本コンセプト

人の交流の拠点となる  
象徴的な空間に

交通とモノが行き交う  
新しい交通結節点に

進取の気風  
あふれる環境に

神戸が培ってきた経験や  
知恵を活かした空間に

### 5つの 整備方針

①魅力的な駅前空間の整備  
及びまちの回遊性向上

②中・長距離バスターミナル整備  
によるモーダルコネクの強化

③まちの  
防災拠点

④未来志向の  
移動支援導入

⑤ 国道2号周辺の  
交通円滑化

## ～6つの駅と点在する中・長距離バス停をひとつに～

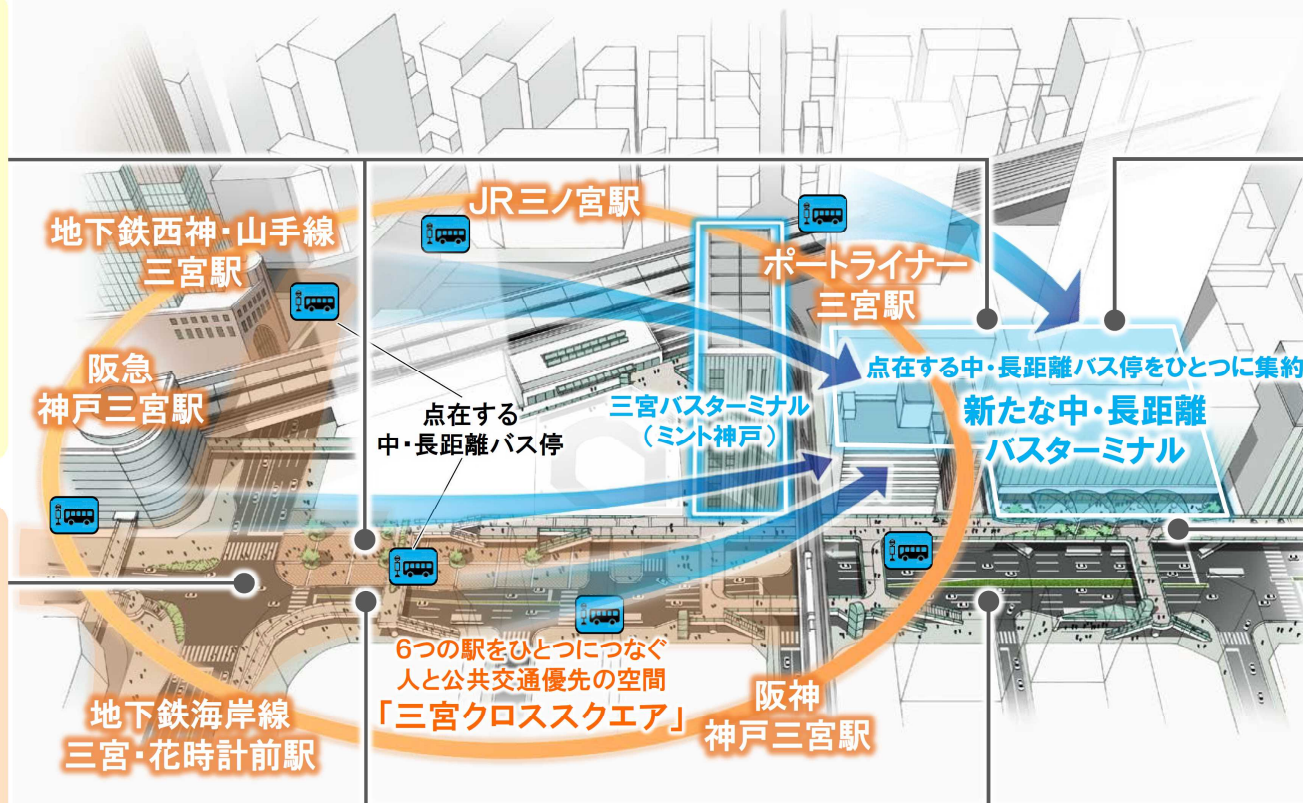
### 防災都市・神戸の 駅前防災拠点

三宮クロススクエアで  
災害情報や公共交通  
機関の運行情報等を提供

再開発ビルを一時滞在  
施設等として活用すると  
ともに、新バスターミナル  
に鉄道の代替輸送機能  
等を整備

### 魅力的な駅前空間 を創出する 三宮クロススクエア

道路を人と公共交通優先  
の空間に転換する「三宮  
クロススクエア」により、  
“ひと”中心の空間を地上  
に整備



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。

### 集約型公共交通 ターミナル

中・長距離バスや新たな  
モビリティなど、多様な  
モードを利用しやすい新た  
な交通結節点を整備

### 人の賑わいと回遊性 を創出するデッキ

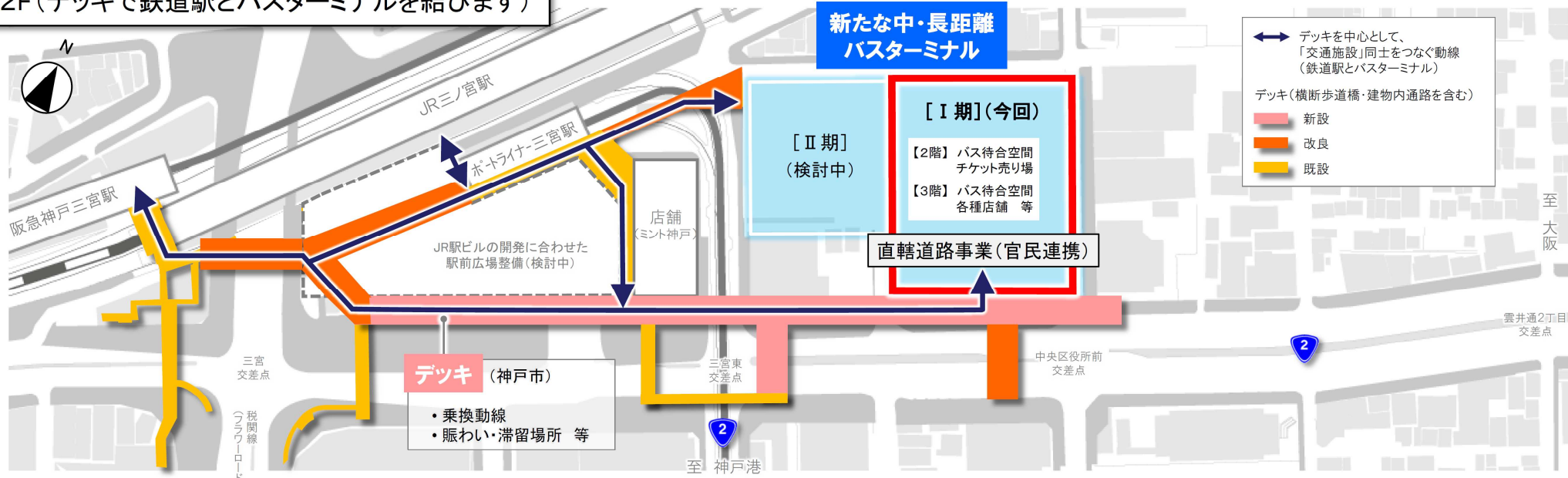
三宮クロススクエアと再開  
発ビルが一体となった賑わ  
い空間の創出や神戸三宮  
駅前空間の回遊性を向上  
するためのデッキを整備

### 回遊性を向上させる モビリティネットワーク

道路や神戸三宮駅前空間  
の回遊性を向上させる  
新たなモビリティネットワ  
ークを構築



2F(デッキで鉄道駅とバスターミナルを結びます)



1F(バスターミナル整備と合わせて道路空間の再編を行います)



## 再開発ビル



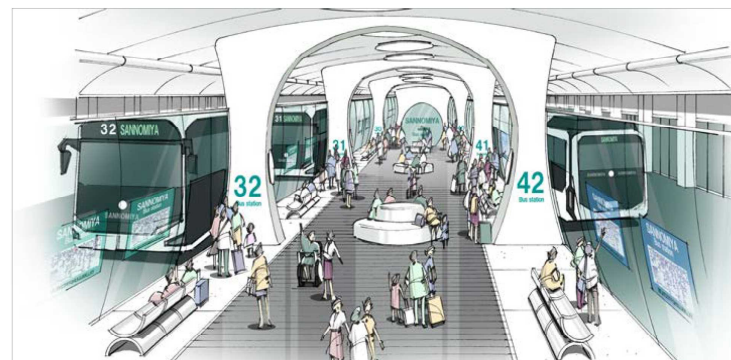
＜再開発ビル（I期）の構成イメージ＞

## 新たな中・長距離バスターミナル

中・長距離バス停の段階的な集約、神戸らしさが演出された充実したバス待合空間の整備とともに、2次交通として、多様なモビリティなども利用できる交通結節点を整備し、乗換・待合環境を改善。



＜待合空間のイメージ(2階・3階の吹抜け)＞



＜バス乗降空間のイメージ(1階)＞



## 防災拠点

災害時に再開発ビルを一時滞在施設等として活用するとともに、新バスターミナルに鉄道の代替輸送機能及び多言語に対応した情報発信機器等を整備し、安全・安心な空間を創出。

※三宮クロススクエアとも連携